



とりねじとてん

①

謡犬 ユネ

とりねじとてんまの、おはなし

☆まどろむ夢の向こうにあるらしき世界、ココ世界
その片隅で、ちょっとへんな人々が それぞれに
探し物を見つけに行く お話です。

☆でも、みつけるものは
旅の途中にも いろいろ

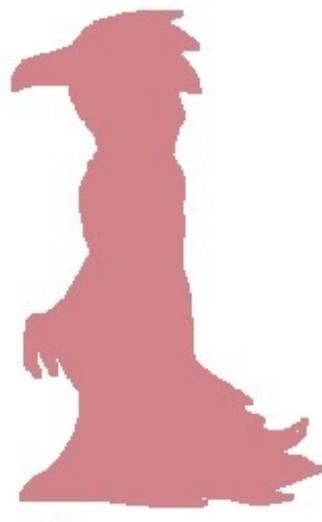
☆さてはて なにが
みつかるかな？



☆こん

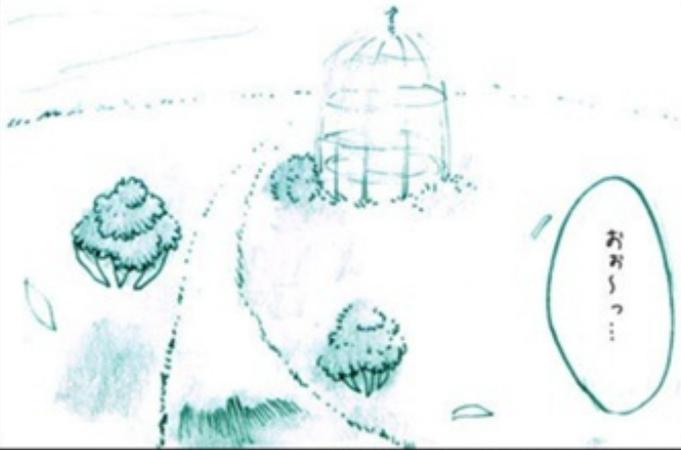


☆ラタレ

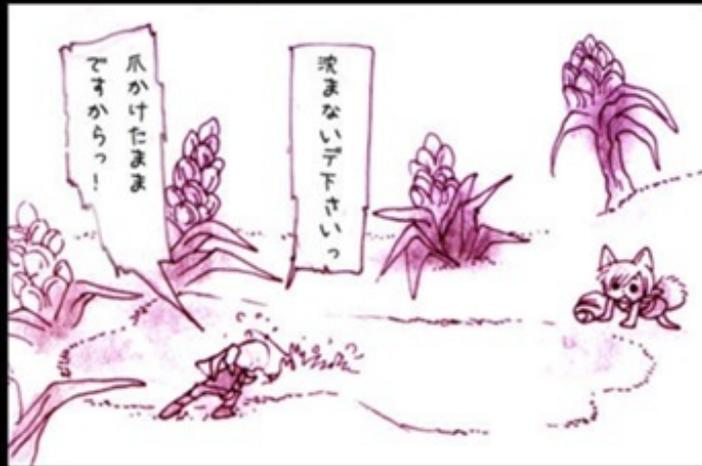


☆ノクさん

とりやじとてん 不穩飛行っ



とりやじとてん みずばで...



とりやじとてん どこから？



とりやじとてん 巣の様子は…



とりねじとてん 道とてん



ワレワレこの辺りは
初めてで...

同行可
デス
か? 耳
ウン

おら、
てしだや



やうい
えば
てん
氏、
アナ
タは
ど
ん
な
ジ
ャ
ー
ニ
ー
を
?



おら、
一
人
前
の
一
匹
後
や
な
ら
だ
よ
ら
お
と
は
お
と
だ。



し
て
や、
お
ら
さ
ま
の
お
ま
ち
お
ら
さ
ま。

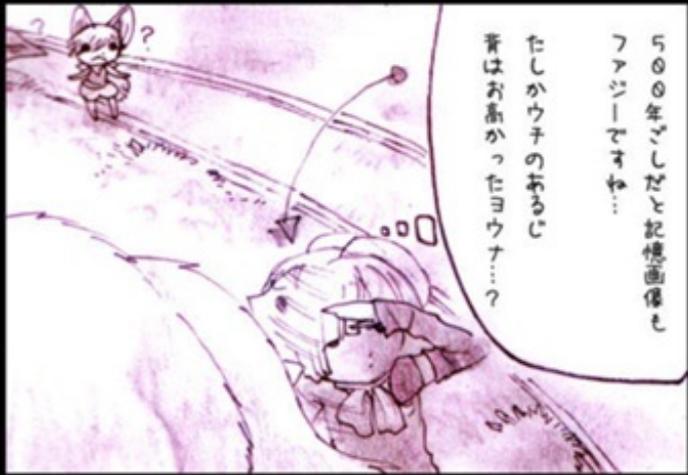
とりねじとてん やっと自己紹介っ



とりやじとてん ラタルのけつい?







500年ぶりだと記憶画像も
ファジーですよ…
たしかウチのおるじ
青はお高かったヨウナ…?



もっさぬ

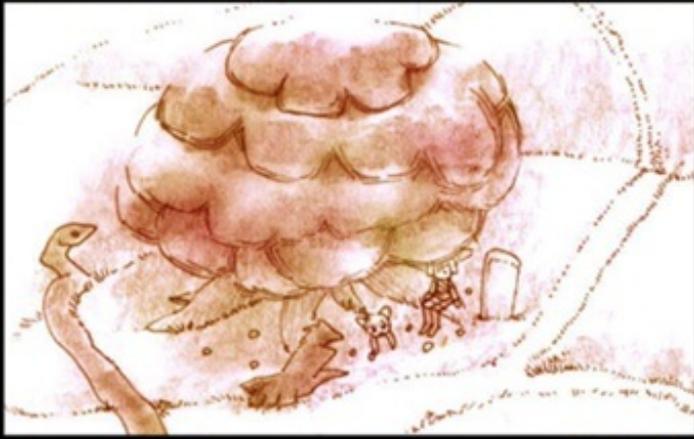
おわっと失礼!
おあおもがッ



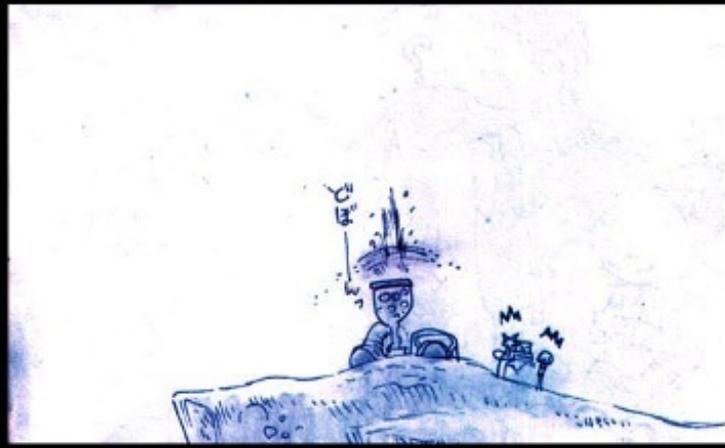
…ハッ 青が!
もしやおなたは おるじ?



とりやじとてん 収集とゆる



とりやじとてん グラスに？





とりわけとてん コンパルだっ



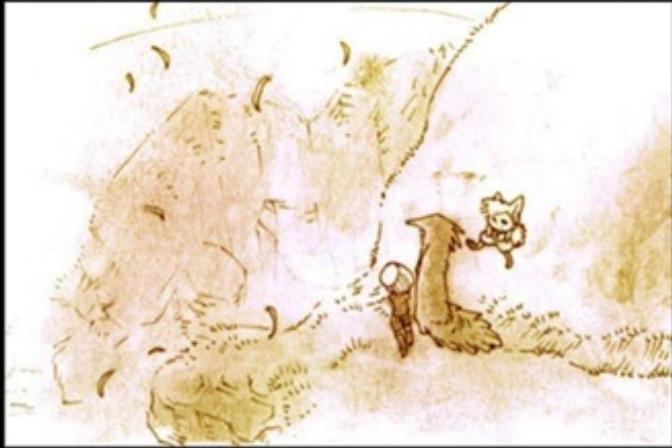
とやわじとてん どうやよく?



異ヨリ先ズ 修理ダナ
シカシ謎ダ... 動力ハ...



とりやじとてん 渡り方は…

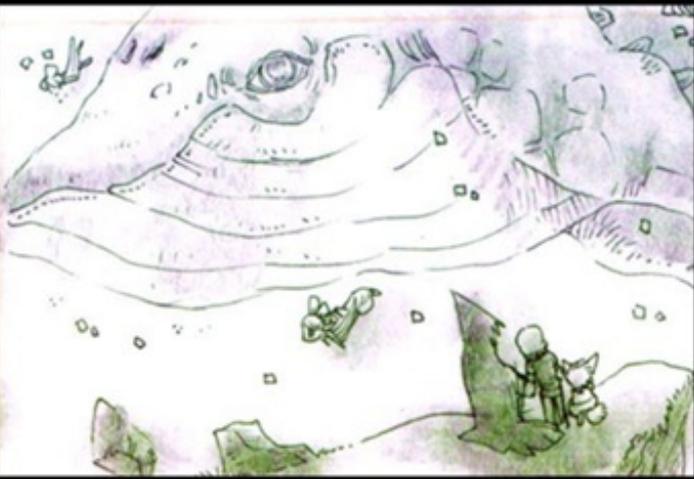


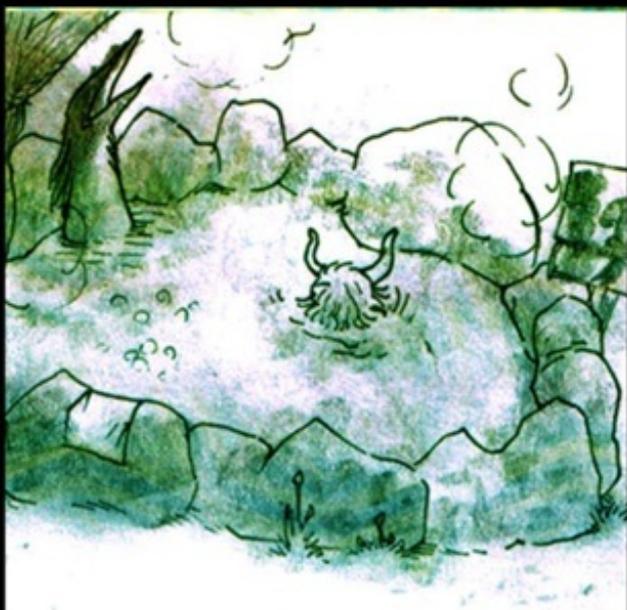
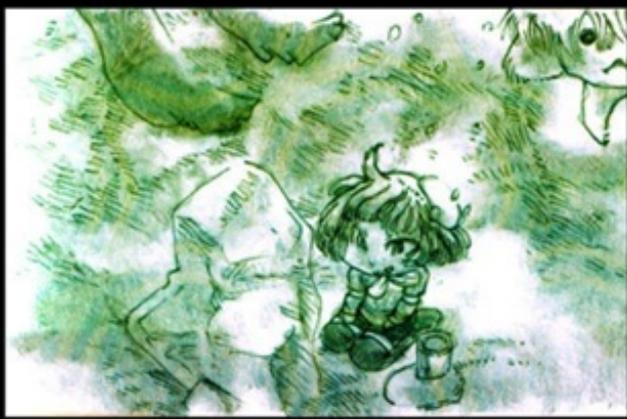
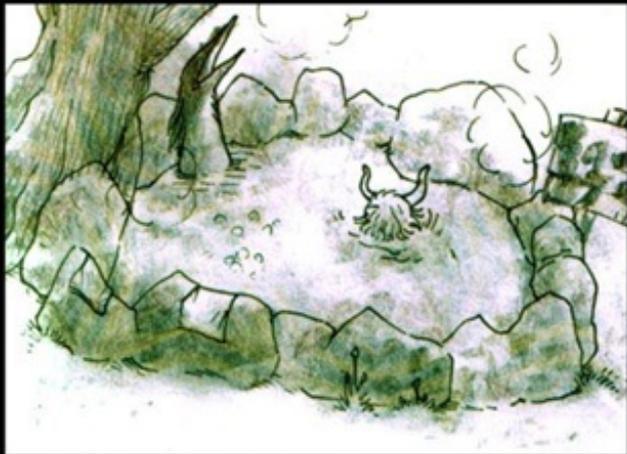
とりねじとてん 3者3様っ



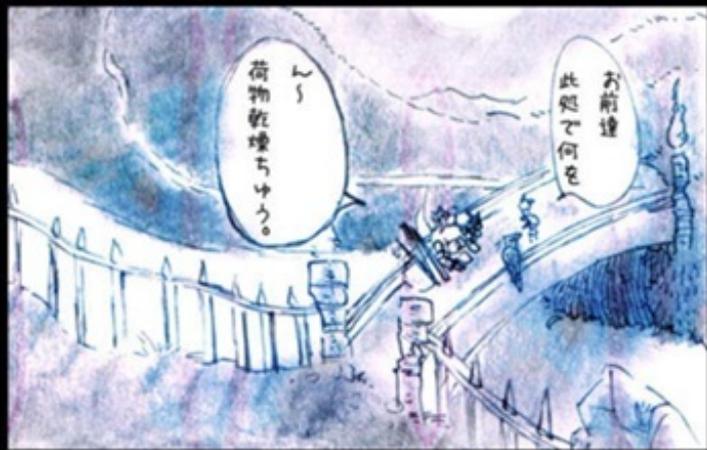




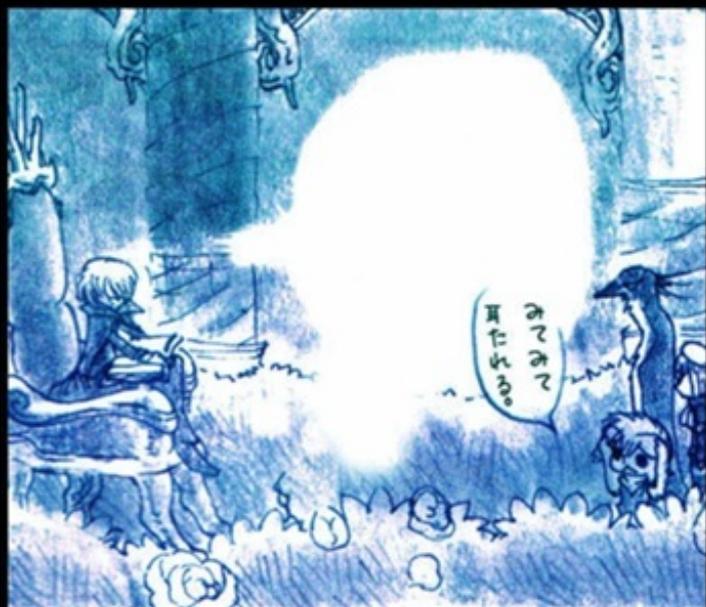




とりわけとてん 乾燥中



とりねじとてん シノ城主に聞こう





とりやじとてん 3者3様な眠



①

(てん↓フリーダム)



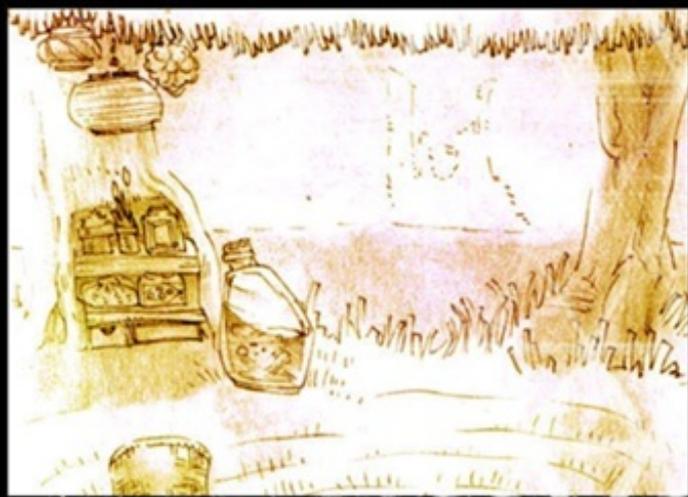
②

(ノクさん↓もさ圧カ)



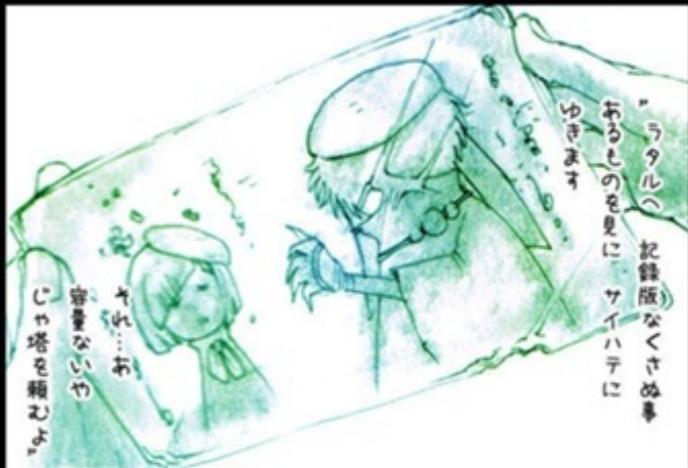
③

(ラタル↓待機動カデスッ)

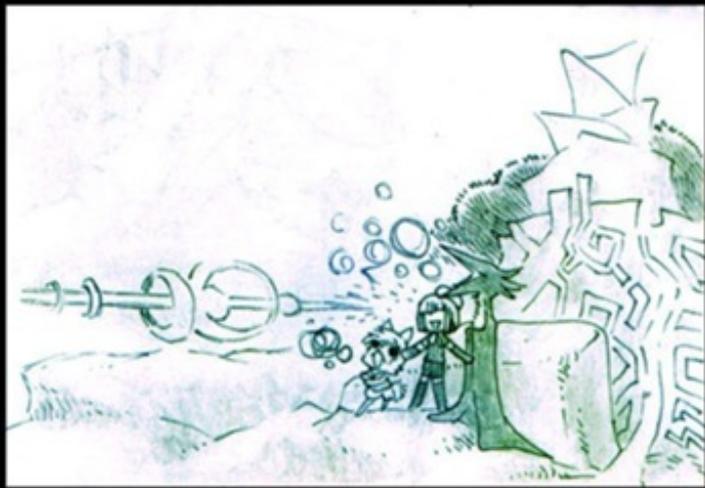




とやわじとてん ドコへっ?



とりやじとてん うたう3人



とりねじとてん きんぎょ化領域



(3人とおいしい家でのんびりとまず銘菓砂だんご)

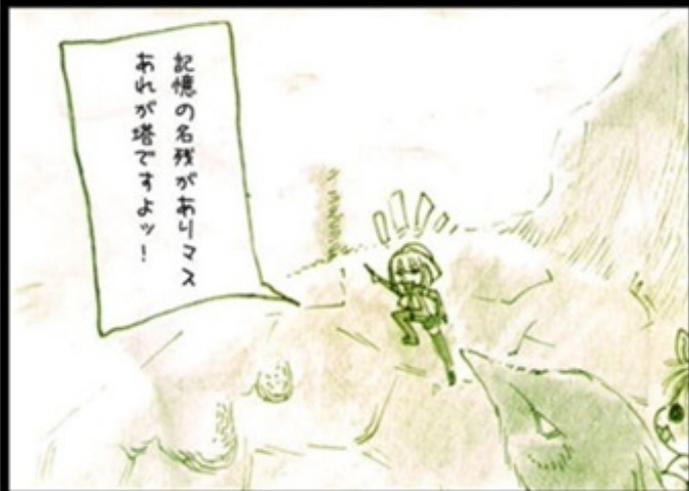
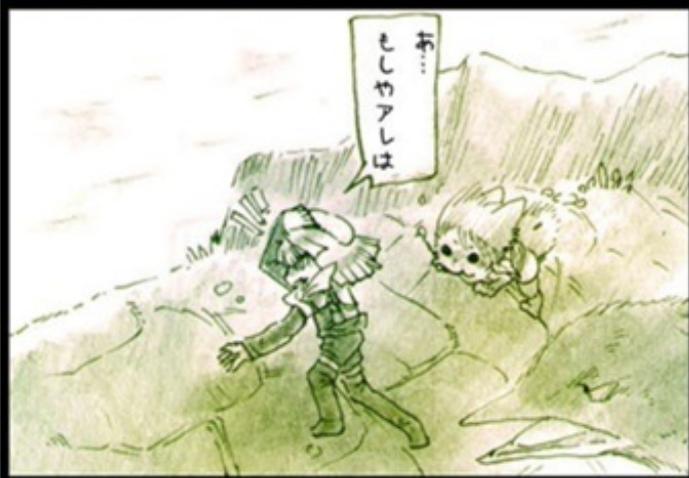


とりわけとてん 塔は金魚のうえ

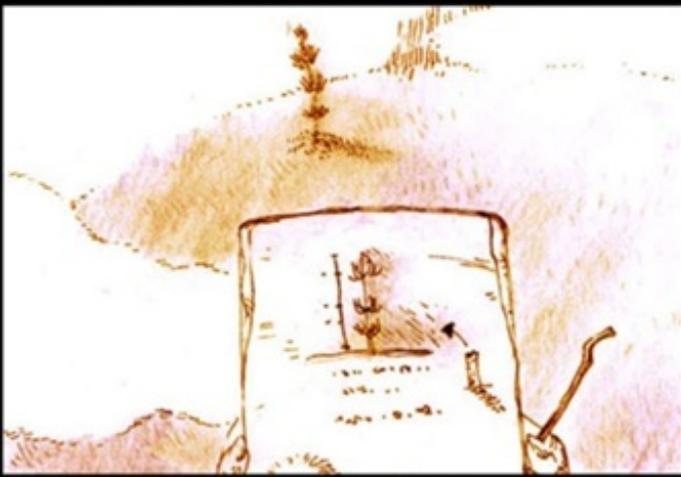
ラタルのいた塔一番が
金魚となり、飛行中…
理由は謎ですが
ココロ世界では割とおる
変化です。



とやねじとてん みずくす



とやわごとてん しぱし...



とりねじとてん 3キアと謎ず



とりねじとてん えすのゆらい?





とやわじとてん 3どうちゅう!





おおっい
ちよっと君たちさっ!!



巨人島族に人狼に
系少な魔法人形...!
是非とも調査
させておくれッ!

...博士ッ

指ッ

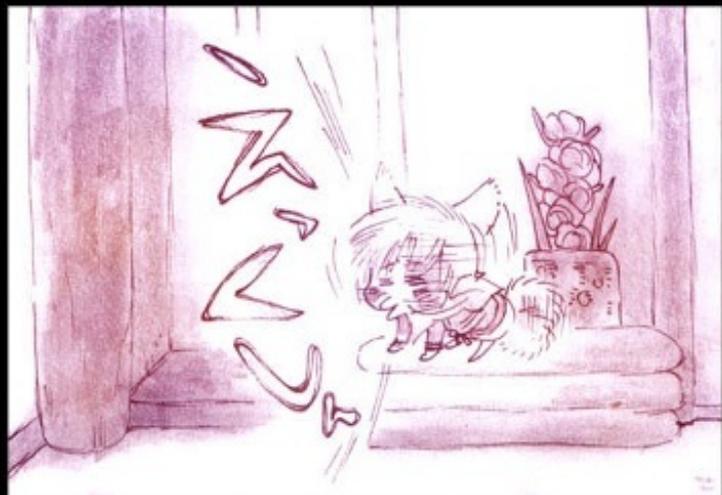


研究施設楽しいところだよ!!
おいしい食事とでろしおコタだつてあるし
それにホラ セキュリティも完璧なんだよ! な
、素晴らしい施設設備もあるし、昔は、



おっ
イヤだ
ヤダヤダ

とりやじとてん とおぼえをっ





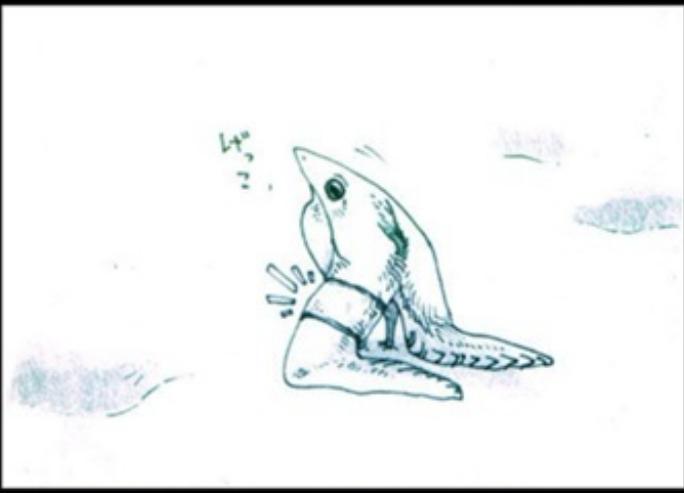
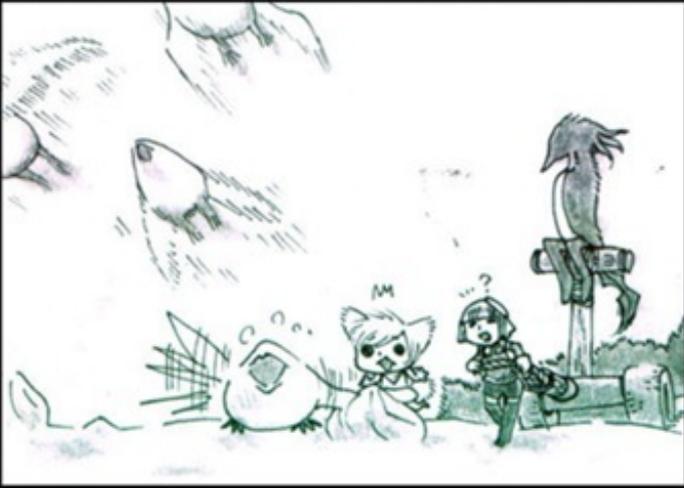




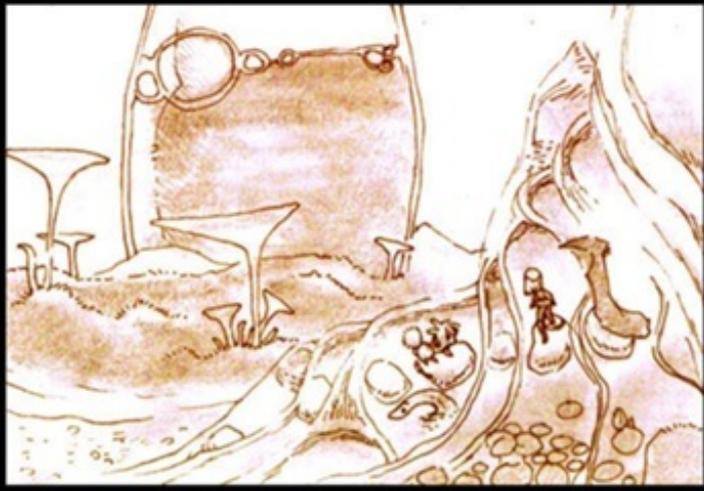
とりやじとてん つくってみよう



とりやじとてん げっこの飛行



とりやじとてん おるじの記憶



「よくやった うタル
稀にみる「星」だよ。」



ああ…時を越え
懐かしき記憶が

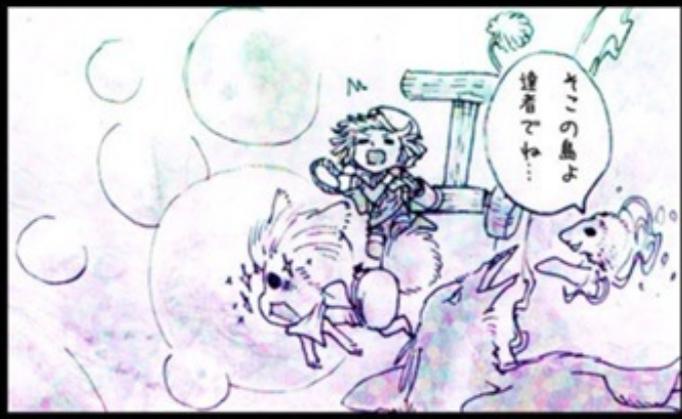
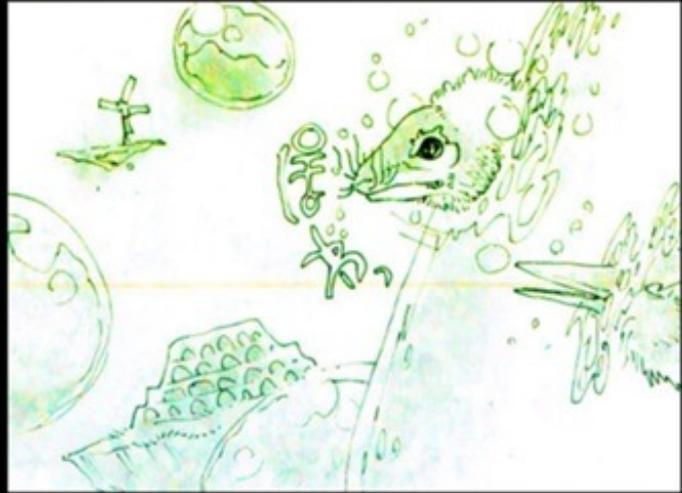


デテルゾ石

とりやじとてん てんのおはなし



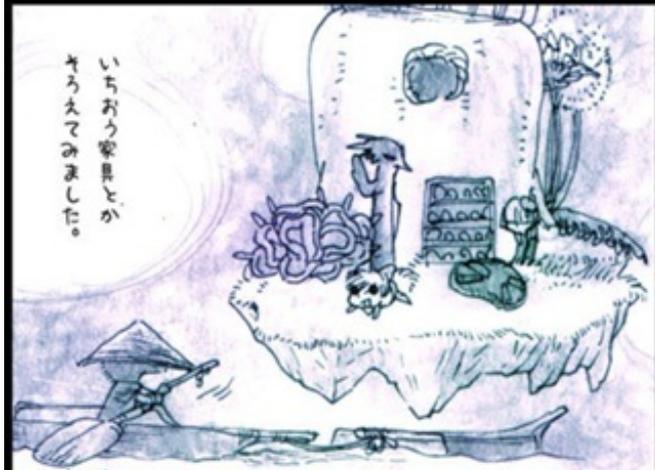
とやがてとてん 巢にたふ鳥?



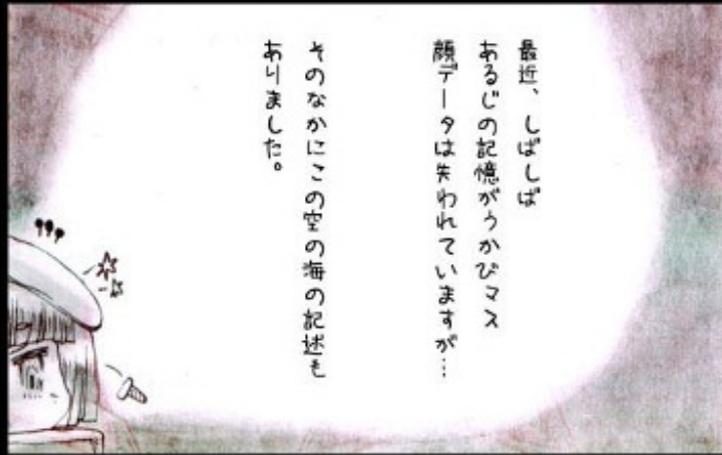




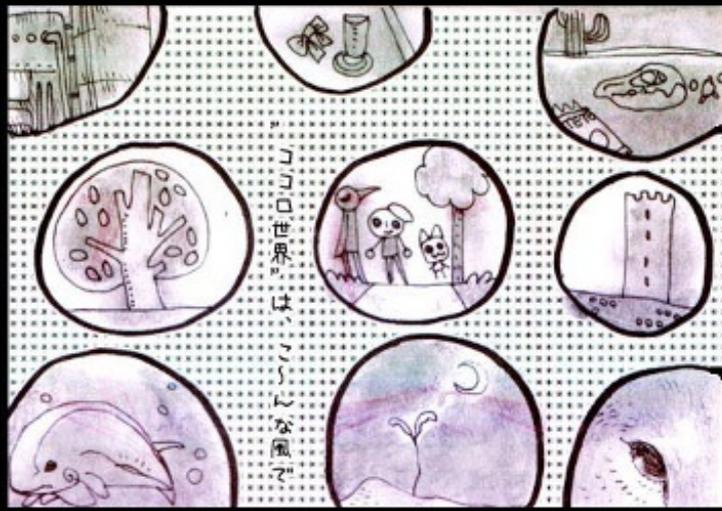
とりやどとてん 蕪ライフ



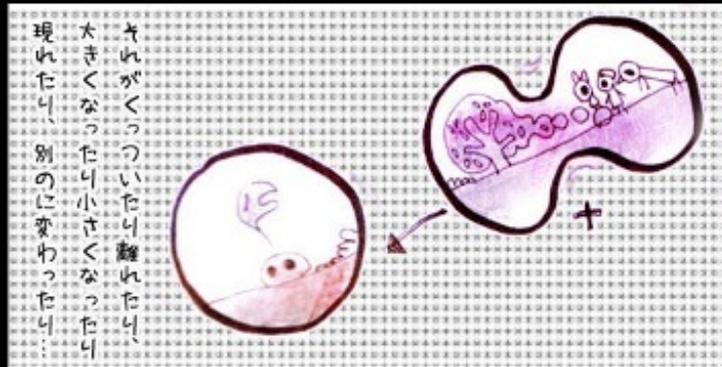
とりやじとてん あるじに聞いた世界



最近、しばしば
あるじの記憶がうかびマス
随データは未われていますが…
そのなかはこの世の海の記憶も
ありました。



この世の記憶も



それがくっついてたり離れたり、
大きくなったり小さくなったり
現れたり、別のになわたり…



で、全部消失してしまふことは
ないヤウです。

微生物の
キウマス。

葉うめえ
テンツ!



とりやじとてん 3者3様 in 島

✿ ラタル：ふいーるとわーく



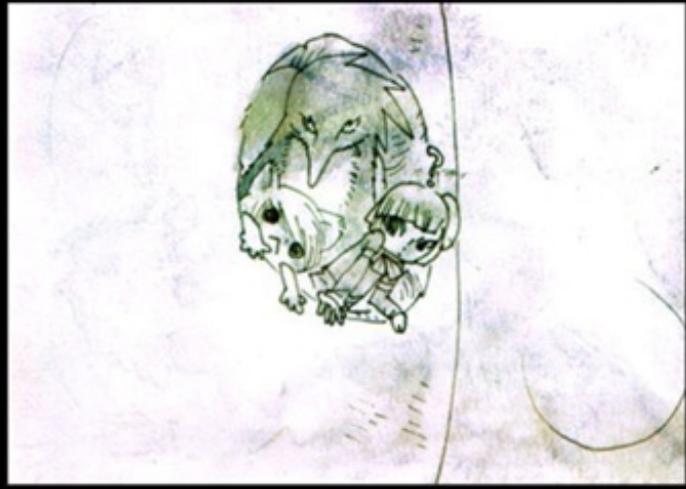
✿ ノクさん：貴成と補脚



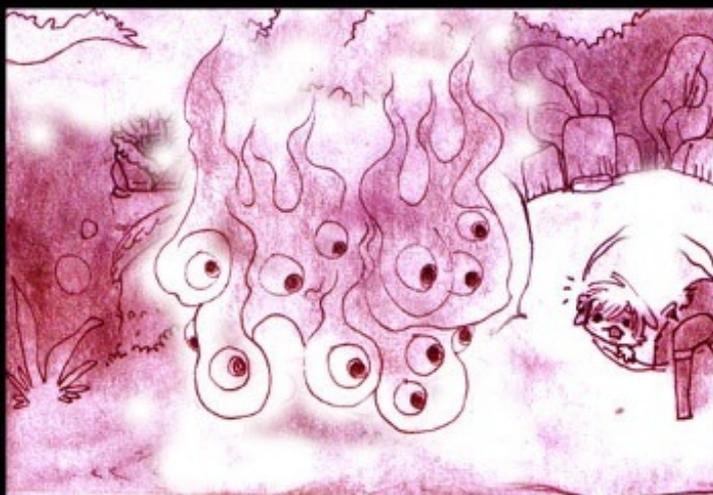
✿ てん：消化とうろうろ



とりねじとてん なんかとつげきっ



とりやじとてん 獣仙の森...?

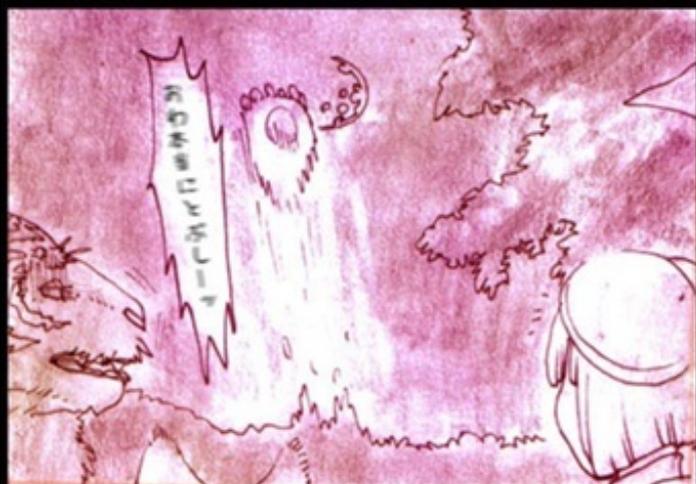


とりやじとてん ゆる狐仙のいじ





とりやじとてん 虎仙地魄氏にきこう

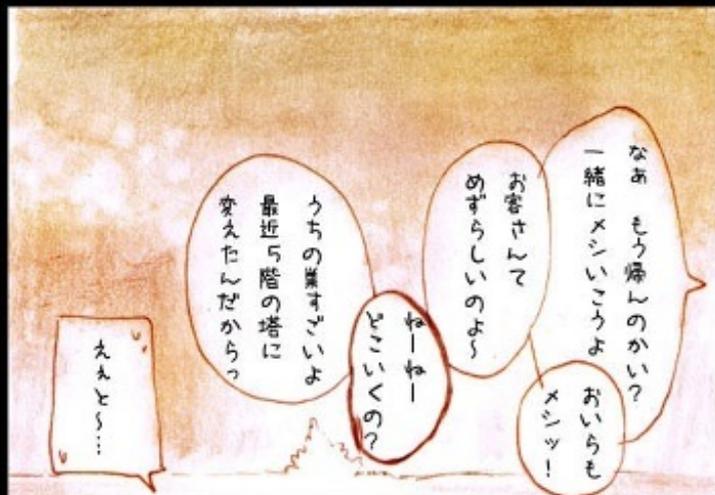




とりやじとてん きせくな森めいつ



ここへ来る魂とならぬようにな
聖仙の森は悪い苦しみ者らのよすが
なのだから
—虎仙 地魂さん

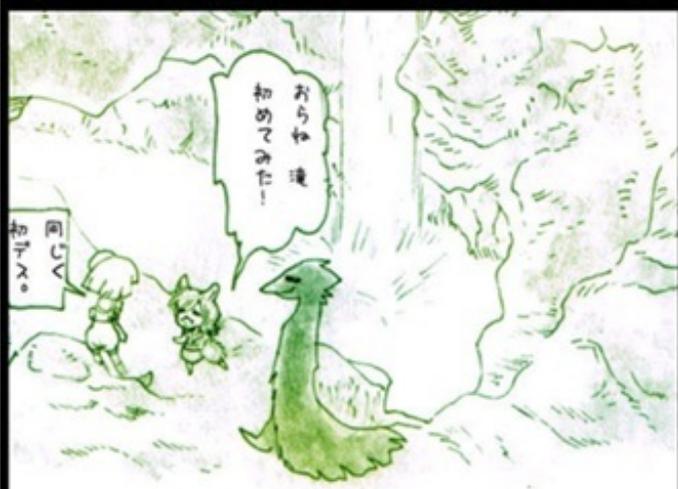


なま もう帰しのかいつ
一緒にメシいこうよ おいらも
メシッ!
お密汁って
めずらしいのよ
やーやー
どこいくの?
うちの兼さんいよ
最近ら階の塔に
変えたんだからっ

ええとら...

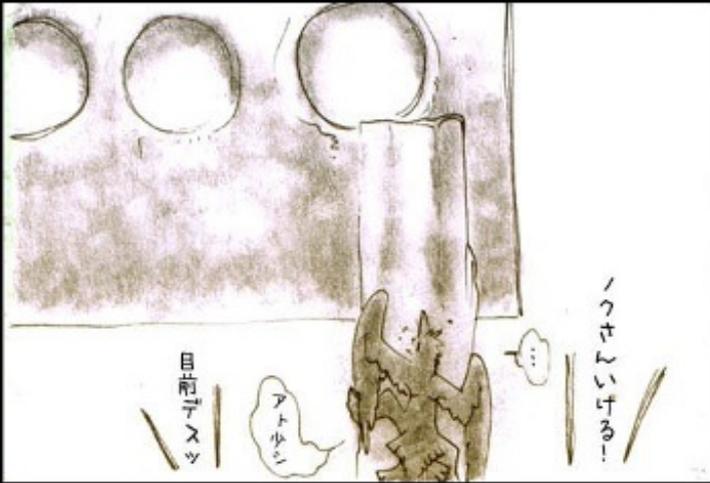
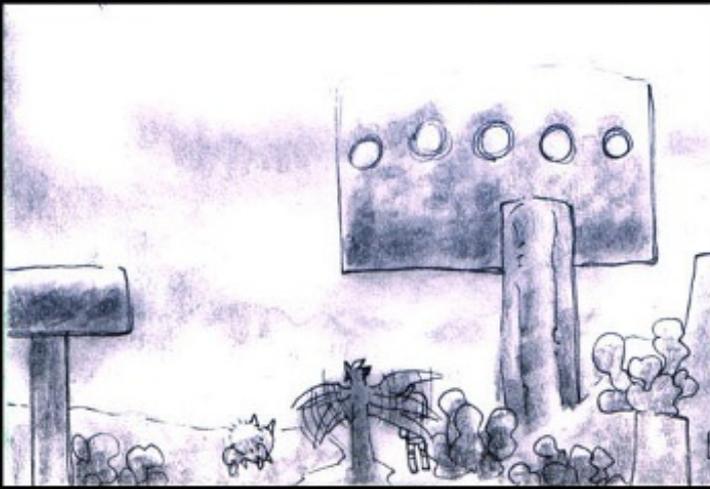






とけやじとてん てんのアンテナ







とりやじとてん ラタルアンテナ







とりねじとてん ①

<http://p.booklog.jp/book/62427>

著者：謡犬 ユネ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yuneutainu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/62427>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/62427>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ